

2次関数の最大・最小クイズ (数字)

1 次の2次関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。

$$y = -x^2 - 4x - 1$$

解答 $x = -2$ で最大値 3, 最小値はない

(解説)

この関数の式を変形すると

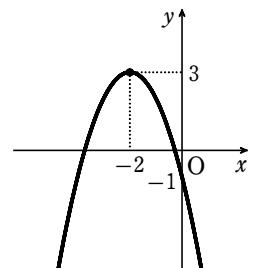
$$y = -(x+2)^2 + 3$$

よって、この関数は

$$x = -2 \text{ で最大値 } 3$$

をとる。

また、最小値はない。



2 次の2次関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。

$$(1) \ y = x^2 + 4x + 2$$

$$(2) \ y = -x^2 + 6x - 4$$

$$(3) \ y = 2x^2 + 4x + 3$$

$$(4) \ y = -2x^2 - 6x$$

解答 (1) $x = -2$ で最小値 -2 , 最大値はない

(2) $x = 3$ で最大値 5, 最小値はない

(3) $x = -1$ で最小値 1, 最大値はない

(4) $x = -\frac{3}{2}$ で最大値 $\frac{9}{2}$, 最小値はない

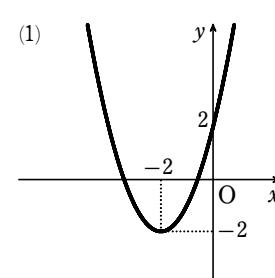
(解説)

(1) この関数の式を変形すると

$$y = (x+2)^2 - 2$$

よって、この関数は $x = -2$ で最小値 -2 をとる。

また、最大値はない。

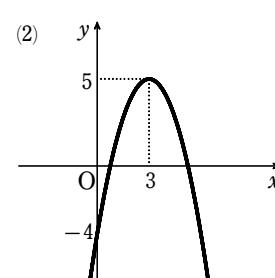


(2) この関数の式を変形すると

$$y = -(x-3)^2 + 5$$

よって、この関数は $x = 3$ で最大値 5 をとる。

また、最小値はない。

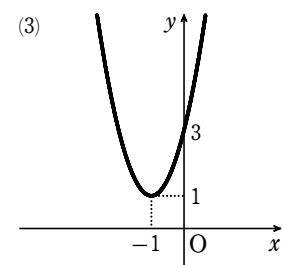


3 この関数の式を変形すると

$$y = 2(x+1)^2 + 1$$

よって、この関数は $x = -1$ で最小値 1 をとる。

また、最大値はない。

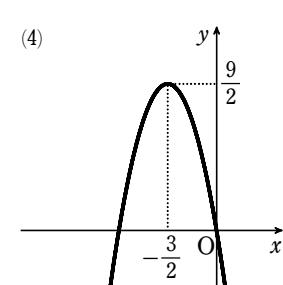


4 この関数の式を変形すると

$$y = -2\left(x + \frac{3}{2}\right)^2 + \frac{9}{2}$$

よって、この関数は $x = -\frac{3}{2}$ で最大値 $\frac{9}{2}$ をとる。

また、最小値はない。



5 次の関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。

$$y = x^2 - 2x + 2 \quad (0 \leq x \leq 3)$$

解答 $x = 3$ で最大値 5, $x = 1$ で最小値 1

(解説)

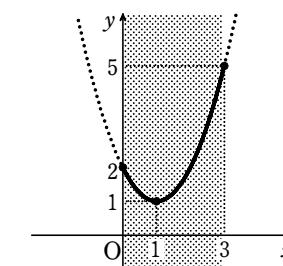
この関数の式は

$$y = (x-1)^2 + 1 \quad (0 \leq x \leq 3)$$

と変形され、そのグラフは右の図の実線部分である。

よって、この関数は

$x = 3$ で最大値 5 をとり,
 $x = 1$ で最小値 1 をとる。



6 次の関数の最大値と最小値を求めよ。

$$(1) \ y = -x^2 + 1 \quad (1 \leq x \leq 3)$$

$$(2) \ y = 2x^2 - 4x + 1 \quad (-1 \leq x \leq 2)$$

解答 (1) $x = 1$ で最大値 0, $x = 3$ で最小値 -8

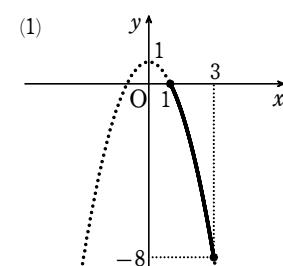
(2) $x = -1$ で最大値 7, $x = 1$ で最小値 -1

(解説)

(1) 関数 $y = -x^2 + 1 \quad (1 \leq x \leq 3)$ のグラフは右の図の実線部分である。

よって、この関数は

$x = 1$ で最大値 0 をとり,
 $x = 3$ で最小値 -8 をとる。



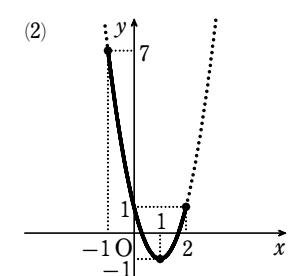
(2) この関数の式は

$$y = 2(x-1)^2 - 1 \quad (-1 \leq x \leq 2)$$

と変形され、そのグラフは右の図の実線部分である。

よって、この関数は

$x = -1$ で最大値 7 をとり,
 $x = 1$ で最小値 -1 をとる。



7 次の関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。

$$y = -x^2 + 4x + 3 \quad (1 < x < 5)$$

解答 $x = 2$ で最大値 7, 最小値はない

(解説)

この関数の式は

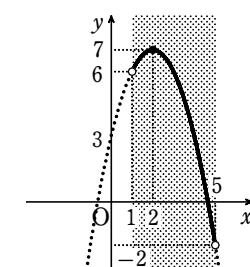
$$y = -(x-2)^2 + 7 \quad (1 < x < 5)$$

と変形され、そのグラフは右の図の実線部分である。

よって、この関数は

$x = 2$ で最大値 7 をとる。

また、最小値はない。



8 次の関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。

$$(1) \ y = x^2 + 2x \quad (-2 < x < 1)$$

$$(2) \ y = -2x^2 + 3x + 1 \quad (0 < x \leq 2)$$

解答 (1) $x = -1$ で最小値 -1 , 最大値はない

(2) $x = \frac{3}{4}$ で最大値 $\frac{17}{8}$, $x = 2$ で最小値 -1

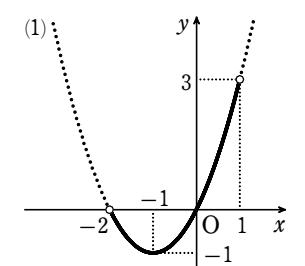
(解説)

(1) この関数の式は

$$y = (x+1)^2 - 1 \quad (-2 < x < 1)$$

と変形され、そのグラフは右の図の実線部分である。

よって、この関数は $x = -1$ で最小値 -1 をとる。また、最大値はない。

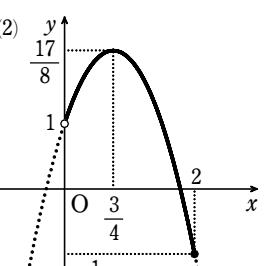


(2) この関数の式は

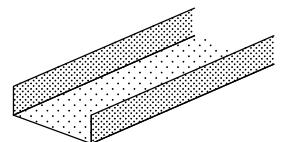
$$y = -2\left(x - \frac{3}{4}\right)^2 + \frac{17}{8} \quad (0 < x \leq 2)$$

と変形され、そのグラフは右の図の実線部分である。よって、この関数は

$x = \frac{3}{4}$ で最大値 $\frac{17}{8}$, $x = 2$ で最小値 -1 をとる。



- 7 幅 20 cm の金属板を、右の図のように、両端から等しい長さだけ直角に折り曲げて、断面が長方形形状の水路を作る。



このとき、断面積が最大になるようにするためには、端から何 cm のところで折り曲げればよいか。また、その断面積の最大値を求めよ。

解答 端から 5 cm のところで折り曲げればよい、 50 cm^2

(解説)

折り曲げる部分の長さを $x \text{ cm}$ 、

断面積を $y \text{ cm}^2$ とする。

底の幅は $(20-2x) \text{ cm}$ である。

$$x > 0, 20-2x > 0$$

であるから

$$0 < x < 10 \quad \dots \dots \textcircled{1}$$

また、 y は

$$y = x(20-2x)$$

$$= -2x^2 + 20x$$

$$= -2(x-5)^2 + 50$$

よって、①の範囲の x について、

y は、 $x=5$ で最大値 50 をとる。

ゆえに、端から 5 cm のところで折り曲げればよい。

また、断面積の最大値は 50 cm^2 である。

- 8 長さ 40 cm の針金を 2 つに切り、2 本の針金をそれぞれ折り曲げて、正方形を 2 つ作る。それらの正方形の面積の和を最小にするには、針金をどのように切ればよいか。また、その面積の和の最小値を求めよ。

解答 半分に切ればよい、 50 cm^2

(解説)

一方の針金の長さを $x \text{ cm}$ とすると、他方の針金の長さは $(40-x) \text{ cm}$ となる。

$$\text{ここで}, x > 0 \text{かつ} 40-x > 0 \text{より} \quad 0 < x < 40 \quad \dots \dots \textcircled{1}$$

正方形の面積の和を S とすると、正方形の 1 辺の長さがそれぞれ $\frac{x}{4}, \frac{40-x}{4}$ であるから

$$S = \left(\frac{x}{4}\right)^2 + \left(\frac{40-x}{4}\right)^2 \\ = \frac{1}{8}(x-20)^2 + 50$$

よって、①の範囲の x について、 S は $x=20$ で最小値 50 をとる。

このとき、他方の針金の長さも 20 cm になる。

したがって、針金を半分に切ればよい。

また、面積の和の最小値は 50 cm^2 である。

別解 2 つの正方形の 1 边の長さを、それぞれ $x \text{ cm}$, $y \text{ cm}$ とし、2 つの面積の和を S とすると

$$S = x^2 + y^2 \quad \dots \dots \textcircled{1}, \quad 4x+4y=40 \quad \dots \dots \textcircled{2}$$

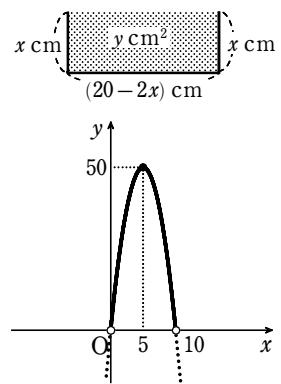
$$\textcircled{2} \text{ より} \quad y = 10-x$$

①に代入して

$$S = x^2 + (10-x)^2 \\ = 2(x-5)^2 + 50$$

$$x > 0 \text{かつ} y > 0 \text{より} \quad 0 < x < 10$$

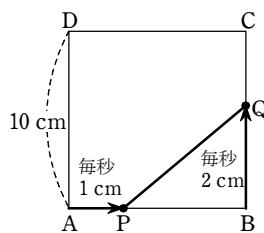
この範囲の x について、 S は $x=y=5$ で最小値 50 をとる。



したがって、針金を半分に切ればよい。

また、面積の和の最小値は 50 cm^2 である。

- 9 1 辺の長さが 10 cm の正方形 ABCD がある。点 P は A を出発して、辺 AB 上を毎秒 1 cm の速さで B に向かって進み、点 Q は、点 P と同時に B を出発して、辺 BC 上を毎秒 2 cm の速さで C に向かって進む。Q が C に達するまで P, Q 間の距離が最小になるのは、出発してから何秒後か。また、その最小の距離を求めよ。



解答 2 秒後、 $4\sqrt{5} \text{ cm}$

(解説)

出発してから x 秒後の P, Q 間の距離を $y \text{ cm}$ とする。

Q は 5 秒後に C に達するから

$$0 \leq x \leq 5 \quad \dots \dots \textcircled{1}$$

このとき、AP=x, BQ=2x であるから

$$y^2 = (10-x)^2 + (2x)^2 \\ = 5x^2 - 20x + 100 \\ = 5(x-2)^2 + 80$$

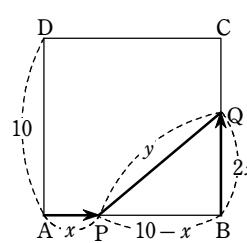
よって、①の範囲の x について、 y^2 は $x=2$ で最小値 80 をとる。

$y > 0$ であるから、 y^2 が最小となるとき y も最小となる。

ゆえに、 y は $x=2$ で最小値 $\sqrt{80} = 4\sqrt{5}$ をとる。

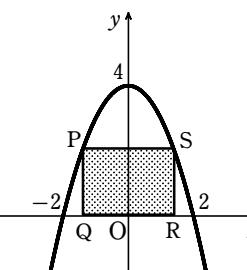
したがって、2 秒後に P, Q 間の距離は最小になり、最小の距離は $4\sqrt{5} \text{ cm}$ である。

- 10 放物線 $y=4-x^2$ と x 軸で囲まれた部分



に、長方形 PQRS を右の図のように Q, R が x 軸上にあるように内接させる。

この長方形の周の長さが最大となるときの PS の長さを求めよ。



解答 2

(解説)

点 R の座標を $(x, 0)$ とすると、点 Q, S, P の座標は、それぞれ

$$Q(-x, 0), S(x, 4-x^2), P(-x, 4-x^2)$$

となる。このときグラフより

$$0 < x < 2$$

長方形 PQRS の周の長さを l とすると

$$l = (QR+RS) \times 2 = (2x+4-x^2) \times 2 \\ = -2x^2+4x+8 = -2(x-1)^2+10$$

よって、 $x=1$ のとき、 l は最大値 10 をとる。

このとき $PS=2x=2 \cdot 1=2$

ゆえに、 $PS=2$ のとき、長方形 PQRS の周の長さは最大になる。

- 11 次の 2 次関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。[各 10 点]

$$(1) \quad y = x^2 - 4x + 5$$

$$(2) \quad y = -\frac{1}{2}x^2 + 2x$$

解答 (1) 与えられた関数の式を変形すると $y = (x-2)^2 + 1$
よって、 $x=2$ で最小値 1 をとる。最大値はない。

(2) 与えられた関数の式を変形すると $y = -\frac{1}{2}(x-2)^2 + 2$

よって、 $x=2$ で最大値 2 をとる。最小値はない。

(解説)

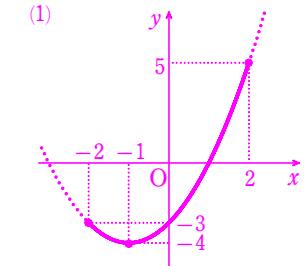
(1) 与えられた関数の式を変形すると $y = (x-2)^2 + 1$
よって、 $x=2$ で最小値 1 をとる。最大値はない。

(2) 与えられた関数の式を変形すると $y = -\frac{1}{2}(x-2)^2 + 2$
よって、 $x=2$ で最大値 2 をとる。最小値はない。

- 12 次の関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。[各 15 点]

$$(1) \quad y = x^2 + 2x - 3 \quad (-2 \leq x \leq 2)$$

$$(2) \quad y = -2x^2 - 4x + 2 \quad (-2 < x < 1)$$



(1) 与えられた関数の式を変形すると

$$y = (x+1)^2 - 4 \quad (-2 \leq x \leq 2)$$

よって、そのグラフは右の図の実線の部分である。したがって

$$x=2 \text{ で最大値 } 5$$

$$x=-1 \text{ で最小値 } -4$$

をとる。

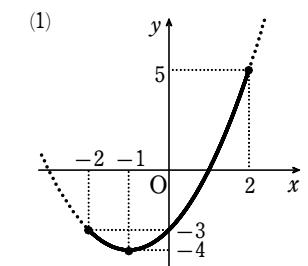
(2) 与えられた関数の式を変形すると

$$y = -2(x+1)^2 + 4 \quad (-2 < x < 1)$$

よって、そのグラフは右の図の実線の部分である。したがって

$$x=-1 \text{ で最大値 } 4 \text{ をとる。}$$

最小値はない。



(1) 与えられた関数の式を変形すると

$$y = (x+1)^2 - 4 \quad (-2 \leq x \leq 2)$$

よって、そのグラフは右の図の実線の部分である。したがって

$$x=2 \text{ で最大値 } 5$$

$$x=-1 \text{ で最小値 } -4$$

をとる。

(2) 与えられた関数の式を変形すると

$$y = -2(x+1)^2 + 4 \quad (-2 < x < 1)$$

よって、そのグラフは右の図の実線の部分である。したがって

$$x=-1 \text{ で最大値 } 4 \text{ をとる。}$$

最小値はない。

- 13 周囲の長さが 40 cm である長方形の面積を $S \text{ cm}^2$ とするとき、 S の最大値を求めよ。また、このとき、長方形はどのような形か。[20 点]

解答 長方形の縦の長さを $x \text{ cm}$ とすると、横の長さは $\frac{40-2x}{2} = 20-x \text{ (cm)}$ である。

また、 $x > 0$, $20 - x > 0$ であるから $0 < x < 20$

この長方形の面積 S (cm^2) は

$$S = x(20 - x) = -(x - 10)^2 + 100$$

$x = 10$ は定義域 $0 < x < 20$ に含まれるから、 S は $x = 10$ で最大値 100 cm^2 をとる。

よって、長方形の面積 S の最大値は 100 cm^2 である。

このとき、縦の長さも横の長さも 10 cm になるから、長方形の形は正方形である。

(解説)

長方形の縦の長さを $x \text{ cm}$ とする、横の長さは $\frac{40-2x}{2} = 20-x$ (cm) である。

また、 $x > 0$, $20 - x > 0$ であるから $0 < x < 20$

この長方形の面積 S (cm^2) は

$$S = x(20 - x) = -(x - 10)^2 + 100$$

$x = 10$ は定義域 $0 < x < 20$ に含まれるから、 S は $x = 10$ で最大値 100 cm^2 をとる。

よって、長方形の面積 S の最大値は 100 cm^2 である。

このとき、縦の長さも横の長さも 10 cm になるから、長方形の形は正方形である。

14 周の長さが 40 である長方形の対角線の長さ l の最小値を求めよ。[25 点]

(解説) 長方形の 2 辺の長さを x , y とする。

$$2x + 2y = 40 \text{ であるから } y = 20 - x$$

辺の長さは正の数であるから $x > 0$ かつ $20 - x > 0$

すなわち $0 < x < 20$ ①

$$\begin{aligned} \text{三平方の定理により } l^2 &= x^2 + y^2 = x^2 + (20 - x)^2 = 2x^2 - 40x + 400 \\ &= 2(x - 10)^2 + 200 \end{aligned}$$

①の範囲の x について、 l^2 は $x = 10$ で最小値 200 をとる。

$l > 0$ であるから、 l^2 が最小のとき l も最小となる。

よって、 l の最小値は $\sqrt{200} = 10\sqrt{2}$

(解説)

長方形の 2 辺の長さを x , y とする。

$$2x + 2y = 40 \text{ であるから } y = 20 - x$$

辺の長さは正の数であるから $x > 0$ かつ $20 - x > 0$

すなわち $0 < x < 20$ ①

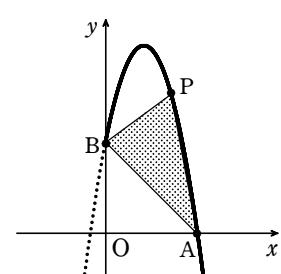
$$\begin{aligned} \text{三平方の定理により } l^2 &= x^2 + y^2 = x^2 + (20 - x)^2 = 2x^2 - 40x + 400 \\ &= 2(x - 10)^2 + 200 \end{aligned}$$

①の範囲の x について、 l^2 は $x = 10$ で最小値 200 をとる。

$l > 0$ であるから、 l^2 が最小のとき l も最小となる。

よって、 l の最小値は $\sqrt{200} = 10\sqrt{2}$

15 関数 $y = -x^2 + 5x + 6$ ($x \geq 0$) のグラフと、 x 軸、 y 軸の交点をそれぞれ A, B とする。このグラフ上の点 P が $x > 0$ かつ $y > 0$ の範囲を動くとき、 $\triangle PAB$ の面積の最大値を求めよ。[25 点]



(解説) $-x^2 + 5x + 6 = 0$ を解くと $x = -1, 6$

よって、A の座標は $(6, 0)$

P の座標を

$$(x, -x^2 + 5x + 6) \quad (0 < x < 6)$$

とする。

$$\triangle PAB = \triangle OAP + \triangle OBP - \triangle OAB$$

であるから、 $\triangle PAB$ の面積を S とすると

$$S = \frac{1}{2} \cdot 6 \cdot (-x^2 + 5x + 6) + \frac{1}{2} \cdot 6 \cdot x - \frac{1}{2} \cdot 6 \cdot 6$$

$$= -3x^2 + 18x = -3(x - 3)^2 + 27$$

よって、 $0 < x < 6$ の範囲で S は $x = 3$ で最大値 27 をとる。

(解説)

$-x^2 + 5x + 6 = 0$ を解くと $x = -1, 6$

よって、A の座標は $(6, 0)$

P の座標を

$$(x, -x^2 + 5x + 6) \quad (0 < x < 6)$$

とする。

$$\triangle PAB = \triangle OAP + \triangle OBP - \triangle OAB$$

であるから、 $\triangle PAB$ の面積を S とすると

$$S = \frac{1}{2} \cdot 6 \cdot (-x^2 + 5x + 6) + \frac{1}{2} \cdot 6 \cdot x - \frac{1}{2} \cdot 6 \cdot 6$$

$$= -3x^2 + 18x = -3(x - 3)^2 + 27$$

よって、 $0 < x < 6$ の範囲で S は $x = 3$ で最大値 27 をとる。

16 次の 2 次関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。

(1) $y = 2x^2 + 3$

(2) $y = -(x - 3)^2$

(3) $y = 3(x - 1)^2 + 2$

(4) $y = x^2 + 4x + 5$

(5) $y = -x^2 - 6x + 1$

(解説) (1) $x = 0$ で最小値 3 , 最大値はない (2) $x = 3$ で最大値 0 , 最小値はない

(3) $x = 1$ で最小値 2 , 最大値はない (4) $x = -2$ で最小値 1 , 最大値はない

(5) $x = -3$ で最大値 10 , 最小値はない

(解説)

(1) $y = 2x^2 + 3$ のグラフから

$x = 0$ で最小値 3 , 最大値はない。

(2) $y = -(x - 3)^2$ のグラフから

$x = 3$ で最大値 0 , 最小値はない。

(3) $y = 3(x - 1)^2 + 2$ のグラフから

$x = 1$ で最小値 2 , 最大値はない。

(4) $y = x^2 + 4x + 5$ のグラフから

$x = -2$ で最小値 1 , 最大値はない。

(5) $y = -x^2 - 6x + 1$ のグラフから

$x = -3$ で最大値 10 , 最小値はない。

(解説)

(1) $y = \frac{1}{2}x^2 + x - 1$

(2) $y = -x^2 + 2\sqrt{2}x - 2$

(解説) (1) $x = -1$ で最小値 $-\frac{3}{2}$, 最大値はない

(2) $x = \sqrt{2}$ で最大値 0 , 最小値はない

(解説)

(1) $y = \frac{1}{2}x^2 + x - 1 = \frac{1}{2}(x^2 + 2x) - 1$

$$= \frac{1}{2}(x^2 + 2x + 1^2 - 1^2) - 1$$

$$= \frac{1}{2}(x + 1)^2 - \frac{3}{2}$$

よって $x = -1$ で最小値 $-\frac{3}{2}$, 最大値はない。

(2) $y = -x^2 + 2\sqrt{2}x - 2$

$$= -(x^2 - 2\sqrt{2}x + (\sqrt{2})^2)$$

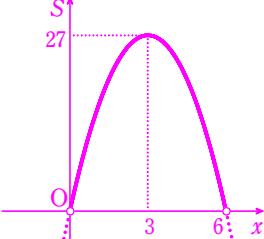
$$= -(x - \sqrt{2})^2$$

よって $x = \sqrt{2}$ で最大値 0 , 最小値はない。

18 次の関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。

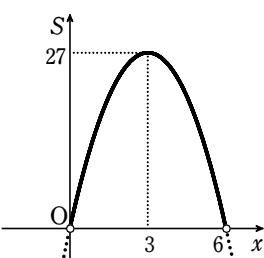
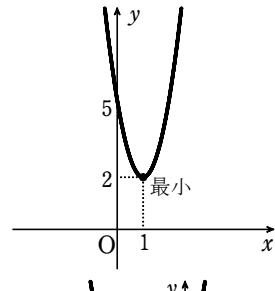
(1) $y = \frac{1}{3}x^2 - 2x + 1$

(2) $y = -\sqrt{2}x^2 + 4x - 2$



(3) $y = 3(x - 1)^2 + 2$ のグラフから

$x = 1$ で最小値 2 , 最大値はない。



(5) $y = -x^2 - 6x + 1$

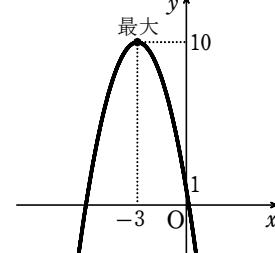
$$= -(x^2 + 6x) + 1$$

$$= -(x^2 + 6x + 3^2 - 3^2) + 1$$

$$= -[(x + 3)^2 - 3^2] + 1$$

$$= -(x + 3)^2 + 10$$

よって $x = -3$ で最大値 10 , 最小値はない。



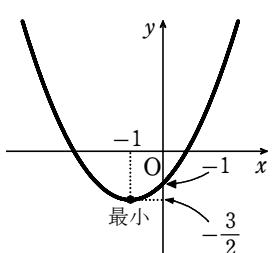
(1) $y = \frac{1}{2}x^2 + x - 1$

$$= \frac{1}{2}(x^2 + 2x) - 1$$

$$= \frac{1}{2}(x^2 + 2x + 1^2 - 1^2) - 1$$

$$= \frac{1}{2}(x + 1)^2 - \frac{3}{2}$$

よって $x = -1$ で最小値 $-\frac{3}{2}$, 最大値はない。

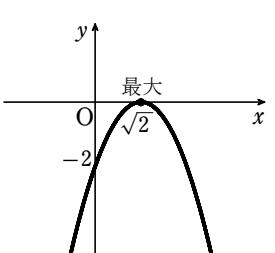


(2) $y = -x^2 + 2\sqrt{2}x - 2$

$$= -(x^2 - 2\sqrt{2}x + (\sqrt{2})^2)$$

$$= -(x - \sqrt{2})^2$$

よって $x = \sqrt{2}$ で最大値 0 , 最小値はない。



解答 (1) $x=3$ で最小値 -2 , 最大値はない

(2) $x=\sqrt{2}$ で最大値 $2\sqrt{2}-2$, 最小値はない

解説

$$(1) y = \frac{1}{3}x^2 - 2x + 1$$

$$= \frac{1}{3}(x^2 - 6x) + 1$$

$$= \frac{1}{3}(x^2 - 6x + 9 - 9) + 1$$

$$= \frac{1}{3}(x-3)^2 - 2$$

よって $x=3$ で最小値 -2 , 最大値はない。

$$(2) y = -\sqrt{2}x^2 + 4x - 2$$

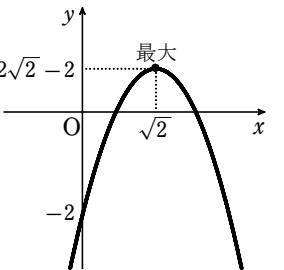
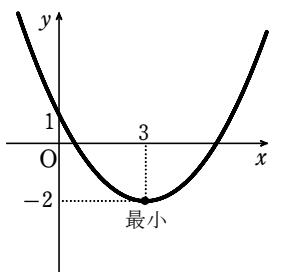
$$= -\sqrt{2}\left(x^2 - \frac{4}{\sqrt{2}}x\right) - 2$$

$$= -\sqrt{2}(x^2 - 2\sqrt{2}x) - 2$$

$$= -\sqrt{2}\{x^2 - 2\sqrt{2}x + (\sqrt{2})^2 - (\sqrt{2})^2\} - 2$$

$$= -\sqrt{2}(x-\sqrt{2})^2 + 2\sqrt{2} - 2$$

よって $x=\sqrt{2}$ で最大値 $2\sqrt{2}-2$, 最小値はない。



19 関数 $y=x^2+2x-1$ の定義域として次の範囲をとるとき、各場合について、最大値、最小値があれば、それを求めよ。

$$(1) -3 \leq x \leq 0$$

$$(2) -2 < x < 1$$

$$(3) 0 \leq x \leq 2$$

解答 (1) $x=-3$ のとき最大値 2 , $x=-1$ のとき最小値 -2

(2) 最大値はない, $x=-1$ のとき最小値 -2

(3) $x=2$ のとき最大値 7 , $x=0$ のとき最小値 -1

解説

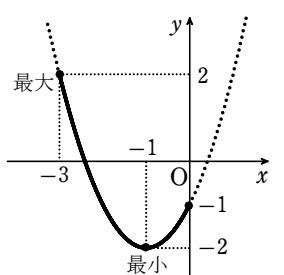
$$y = x^2 + 2x - 1 = (x^2 + 2x + 1^2 - 1^2) - 1$$

$$= (x+1)^2 - 2$$

この関数のグラフは下に凸の放物線で、軸は直線 $x=-1$ 、頂点は点 $(-1, -2)$

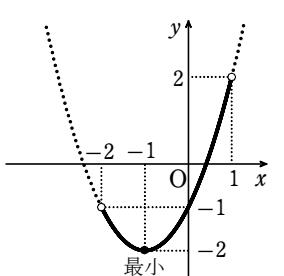
(1) $-3 \leq x \leq 0$ のとき、グラフは図の実線部分のようになるから

$x=-3$ のとき最大値 2 ,
 $x=-1$ のとき最小値 -2



(2) $-2 < x < 1$ のとき、グラフは図の実線部分のようになるから

最大値はない,
 $x=-1$ のとき最小値 -2



(3) $0 \leq x \leq 2$ のとき、グラフは図の実線部分のようになるから

$x=2$ のとき最大値 7 ,
 $x=0$ のとき最小値 -1

グラフは、図の実線部分である。

よって $x=2$ で最大値 7 , $x=0$ で最小値 -1

20 次の関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。

$$(1) y = -2x^2 - 4x + 1 \quad (-2 \leq x \leq 1)$$

$$(2) y = 4x^2 - 12x + 5 \quad \left(-\frac{1}{2} \leq x \leq \frac{7}{2}\right)$$

$$(3) y = 2x^2 - 10x + 9 \quad (0 < x < 3)$$

$$(4) y = -3x^2 + 12x - 7 \quad (x > 1)$$

解答 (1) $x=-1$ で最大値 3 , $x=1$ で最小値 -5

(2) $x=-\frac{1}{2}$, $\frac{7}{2}$ で最大値 12 ; $x=\frac{3}{2}$ で最小値 -4

(3) $x=\frac{5}{2}$ で最小値 $-\frac{7}{2}$, 最大値はない

(4) $x=2$ で最大値 5 , 最小値はない

解説

$$(1) y = -2x^2 - 4x + 1 = -2(x^2 + 2x) + 1$$

$$= -2(x^2 + 2x + 1^2 - 1^2) + 1$$

$$= -2(x+1)^2 + 3$$

$x=-2$ のとき $y=1$

$x=1$ のとき $y=-5$

グラフは、図の実線部分である。

よって $x=-1$ で最大値 3

$x=1$ で最小値 -5

$$(2) y = 4x^2 - 12x + 5 = 4(x^2 - 3x) + 5$$

$$= 4\left[x^2 - 3x + \left(\frac{3}{2}\right)^2 - \left(\frac{3}{2}\right)^2\right] + 5$$

$$= 4\left(x - \frac{3}{2}\right)^2 - 4$$

$x=-\frac{1}{2}$ のとき $y=12$

$x=\frac{7}{2}$ のとき $y=12$

グラフは、図の実線部分である。

よって $x=-\frac{1}{2}$, $\frac{7}{2}$ で最大値 12

$x=\frac{3}{2}$ で最小値 -4

$$(3) y = 2x^2 - 10x + 9 = 2(x^2 - 5x) + 9$$

$$= 2\left[x^2 - 5x + \left(\frac{5}{2}\right)^2 - \left(\frac{5}{2}\right)^2\right] + 9$$

$$= 2\left(x - \frac{5}{2}\right)^2 - \frac{7}{2}$$

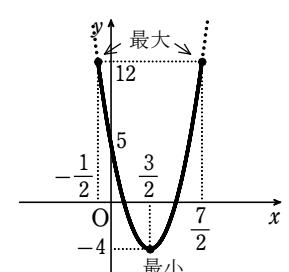
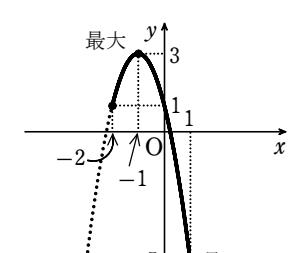
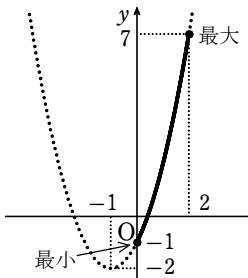
$x=0$ のとき $y=9$

$x=3$ のとき $y=-3$

グラフは、図の実線部分である。

よって $x=\frac{5}{2}$ で最小値 $-\frac{7}{2}$

最大値はない。



(4) $y = -3x^2 + 12x - 7 = -3(x^2 - 4x) - 7$

$$= -3(x^2 - 4x + 4 - 4) - 7$$

$$= -3(x-2)^2 + 5$$

$x=1$ のとき $y=2$

グラフは、図の実線部分である。

よって $x=2$ で最大値 5

最小値はない。

21 变数 x , y が条件 $x+2y=1$ を満たすとき、次のものを求めよ。

$$(1) x^2 + y^2$$
 の最小値

$$(2) x \geq 0, y \geq 0$$
 のとき, $x^2 + y^2$ の最大値

解答 (1) $x=\frac{1}{5}$, $y=\frac{2}{5}$ のとき最小値 $\frac{1}{5}$ (2) $x=1$, $y=0$ のとき最大値 1

解説

$$(1) x+2y=1 \text{ から } x=1-2y \quad \dots \dots ①$$

$$\text{ゆえに } x^2 + y^2 = (1-2y)^2 + y^2 = 5y^2 - 4y + 1$$

$$= 5\left(y - \frac{2}{5}\right)^2 + \frac{1}{5} \quad \dots \dots ②$$

よって、 $y=\frac{2}{5}$ で最小値 $\frac{1}{5}$ をとる。このとき、①から $x=\frac{1}{5}$

したがって $x=\frac{1}{5}$, $y=\frac{2}{5}$ のとき最小値 $\frac{1}{5}$

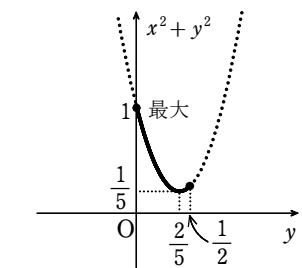
$$(2) x \geq 0 \text{ であるから, ①より } 1-2y \geq 0$$

$$y \geq 0 \text{ との共通範囲は } 0 \leq y \leq \frac{1}{2} \quad \dots \dots ③$$

②から、③の範囲において、 $x^2 + y^2$ は $y=0$ で最大値 1 をとる。

このとき、①から $x=1$

したがって $x=1$, $y=0$ のとき最大値 1



22 $x+y=1$, $0 \leq x \leq 2$ のとき、 $x-2y^2$ の最大値と最小値を求めよ。

解答 $x=\frac{5}{4}$, $y=-\frac{1}{4}$ のとき最大値 $\frac{9}{8}$; $x=0$, $y=1$ のとき最小値 -2

解説 $x+y=1$ から $y=1-x$ ①

よって $x-2y^2 = x-2(1-x)^2 = -2x^2 + 5x - 2 = -2\left(x - \frac{5}{4}\right)^2 + \frac{9}{8}$

ゆえに、 $0 \leq x \leq 2$ の範囲において、 $x-2y^2$ は

$x=\frac{5}{4}$ で最大値 $\frac{9}{8}$,

$x=0$ で最小値 -2

をとる。ここで、①から

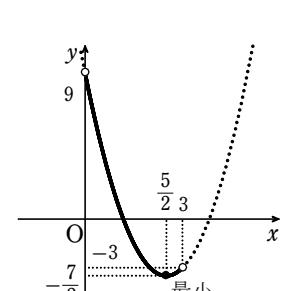
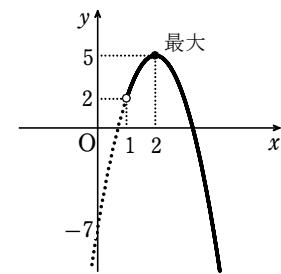
$x=\frac{5}{4}$ のとき $y=-\frac{1}{4}$,

$x=0$ のとき $y=1$

したがって $x=\frac{5}{4}$, $y=-\frac{1}{4}$ のとき最大値 $\frac{9}{8}$;

$x=0$, $y=1$ のとき最小値 -2

23 分速 800 m で北に進む船 A と、分速 600 m で西に進む船 B があり、両船の航路の交点を O とする。現在、A は O の南 2 km, B は O の東 4 km にいる。この 2 隻の船が最も近づくとき、両船間の距離は何 km か。



解答 4分後に2km

解説

船A, Bの現在の位置をA₀, B₀とし, x分後の位置をP, Qとする。ただし, x≥0とする。

A₀P=0.8x(km), B₀Q=0.6x(km)
よって、両船間の距離をy kmとする

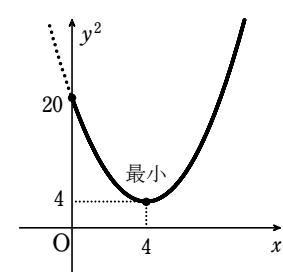
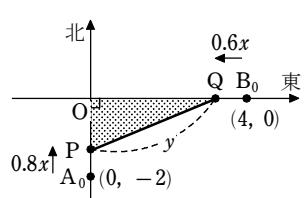
$$\begin{aligned}y^2 &= PQ^2 = OP^2 + OQ^2 \\&= |2 - 0.8x|^2 + |4 - 0.6x|^2 \\&= (2 - 0.8x)^2 + (4 - 0.6x)^2 \\&= x^2 - 8x + 20 \\&= (x - 4)^2 + 4\end{aligned}$$

x≥0の範囲で、y²はx=4のとき最小値4をとる。

y>0であるから、このときyも最小である。

したがって、yの最小値は $\sqrt{4}=2$

よって 4分後に2km



- 24 (1) 関数 $y=x^4-6x^2+10$ の最小値を求めよ。
(2) $-2 \leq x \leq 1$ のとき、関数 $y=(x^2+2x)^2-4(x^2+2x)-4$ の最大値、最小値を求めよ。

解答 (1) $x=\pm\sqrt{3}$ のとき最小値1

(2) $x=-1$ のとき最大値1, $x=-1+\sqrt{3}$ のとき最小値-8

解説

(1) $x^2=t$ とおくと $t \geq 0$

yをtの式で表すと

$$\begin{aligned}y &= t^2 - 6t + 10 \\&= (t-3)^2 + 1\end{aligned}$$

$t \geq 0$ の範囲において、yはt=3のとき最小となる。

このとき $x=\pm\sqrt{3}$

よって $x=\pm\sqrt{3}$ のとき最小値1

(2) $x^2+2x=t$ とおくと

$$t=(x+1)^2-1$$

$-2 \leq x \leq 1$ から $-1 \leq t \leq 3$ ①

yをtの式で表すと

$$\begin{aligned}y &= t^2 - 4t - 4 \\&= (t-2)^2 - 8\end{aligned}$$

①の範囲において、yは

$$t=-1 \text{ で最大値 } 1,$$

$$t=2 \text{ で最小値 } -8 \text{ をとる。}$$

$$t=-1 \text{ のとき } (x+1)^2-1=-1$$

ゆえに $(x+1)^2=0$

よって $x=-1$

$$t=2 \text{ のとき } (x+1)^2-1=2$$

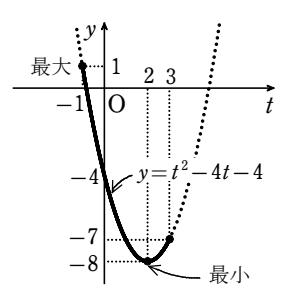
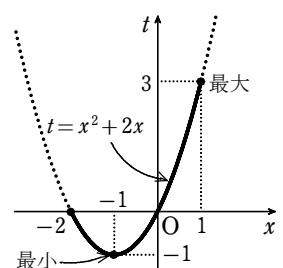
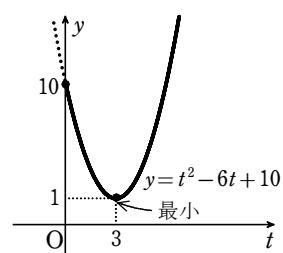
これを解いて $x=-1 \pm \sqrt{3}$

$-2 \leq x \leq 1$ を満たす解は

$$x=-1+\sqrt{3}$$

よって $x=-1$ のとき最大値1,

$$x=-1+\sqrt{3} \text{ のとき最小値 } -8$$



25 次の関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。

- (1) $y=-x^4+6x^2$
(2) $y=(x^2+2x)(x^2+2x+3)$
(3) $y=(x^2-6x)^2+12(x^2-6x)+30 \quad (1 \leq x \leq 5)$

解答 (1) $x=\pm\sqrt{3}$ のとき最大値9、最小値はない

(2) $x=-1$ のとき最小値-2、最大値はない

(3) $x=3$ のとき最大値3, $x=3 \pm \sqrt{3}$ のとき最小値-6

解説

(1) $x^2=t$ とおくと、tの変域は $t \geq 0$

yをtの式で表すと

$$y=-t^2+6t=-(t-3)^2+9$$

$t \geq 0$ の範囲において、yはt=3で最大値9をとる。

また、最小値はない。

$t=3$ のとき $x^2=3$

よって $x=\pm\sqrt{3}$

以上から $x=\pm\sqrt{3}$ のとき最大値9, 最小値はない。

(2) $x^2+2x=t$ とおくと $t=x^2+2x=(x+1)^2-1$

よって、tの変域は $t \geq -1$ ①

yをtの式で表すと

$$y=t(t+3)=t^2+3t=\left(t+\frac{3}{2}\right)^2-\frac{9}{4}$$

①の範囲において、yはt=-1で最小値-2をとる。

また、最大値はない。

$t=-1$ のとき $x^2+2x=-1$

これを解くと $x=-1$

以上から $x=-1$ のとき最小値-2、最大値はない。

(3) $x^2-6x=t$ とおくと $t=x^2-6x=(x-3)^2-9$

$1 \leq x \leq 5$ であるから、tの変域は

$$-9 \leq t \leq -5 \quad \dots \dots \text{ ①}$$

yをtの式で表すと

$$y=t^2+12t+30=(t+6)^2-6$$

①の範囲において、yは

$$t=-9 \text{ で最大値 } 3$$

$$t=-6 \text{ で最小値 } -6$$

をとる。

$t=-9$ のとき $x^2-6x=-9$

よって $(x-3)^2=0$

これを解いて $x=3$

これは $1 \leq x \leq 5$ を満たす。

$t=-6$ のとき $x^2-6x=-6$

よって $x^2-6x+6=0$

これを解いて $x=3 \pm \sqrt{3}$

これは $1 \leq x \leq 5$ を満たす。

以上から $x=3$ のとき最大値3,

$$x=3 \pm \sqrt{3} \text{ のとき最小値 } -6$$

- 26 実数x, yが $x^2+y^2=4$ を満たすとき、 $2x+y^2$ の最大値と最小値、およびそのときのx, yの値を求めよ。

解答 $x=1, y=\pm\sqrt{3}$ のとき最大値5; $x=-2, y=0$ のとき最小値-4

解説

$x^2+y^2=4$ から $y^2=4-x^2$ ①

$y^2 \geq 0$ であるから $4-x^2 \geq 0$

よって $-2 \leq x \leq 2$ ②

$z=2x+y^2$ として、右辺に①を代入すると

$$z=2x+(4-x^2)=-(x-1)^2+5$$

②の範囲において、zは

$x=1$ で最大値5,

$x=-2$ で最小値-4をとる。

①から、 $x=1$ のとき $y^2=3$ ゆえに $y=\pm\sqrt{3}$

$x=-2$ のとき $y^2=0$ ゆえに $y=0$

したがって $x=1, y=\pm\sqrt{3}$ のとき最大値5;

$x=-2, y=0$ のとき最小値-4

- 27 実数x, yが $2x^2+y^2=8$ を満たすとき、 x^2+y^2-6x の最大値と最小値、およびそのときのx, yの値を求めよ。

解答 $x=-2, y=0$ のとき最大値16; $x=2, y=0$ のとき最小値-8

解説

$2x^2+y^2=8$ から $y^2=8-2x^2$ ①

$y^2 \geq 0$ であるから $8-2x^2 \geq 0$

ゆえに $(x+2)(x-2) \leq 0$

よって $-2 \leq x \leq 2$ ②

$z=x^2+y^2-6x$ として、①を代入すると

$$\begin{aligned}z &= x^2+(8-2x^2)-6x=-x^2-6x+8 \\&= -(x+3)^2+17\end{aligned}$$

②の範囲において、zは

$x=-2$ で最大値16, $x=2$ で最小値-8をとる。

①から、 $x=\pm 2$ のとき $y^2=0$ ゆえに $y=0$

したがって $x=-2, y=0$ のとき最大値16;

$x=2, y=0$ のとき最小値-8

- 28 次の2次関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。

$$(1) \quad y=x^2-4x-4 \quad (2) \quad y=-x^2+2x-3 \quad (3) \quad y=3x^2+12x-6$$

$$(4) \quad y=2x^2-4x+5 \quad (5) \quad y=2(x-1)(x+4) \quad (6) \quad y=-\frac{1}{2}x^2+x$$

解答 (1) $x=2$ で最小値-8、最大値はない

(2) $x=1$ で最大値-2、最小値はない

(3) $x=-2$ で最小値-18、最大値はない

(4) $x=1$ で最小値3、最大値はない

(5) $x=-\frac{3}{2}$ で最小値 $-\frac{25}{4}$ 、最大値はない

(6) $x=1$ で最大値 $\frac{1}{2}$ 、最小値はない

解説

(1) $y=x^2-4x-4=[(x-2)^2-2^2]-4=(x-2)^2-8$

よって、 $x=2$ で最小値-8をとる。

最大値はない。

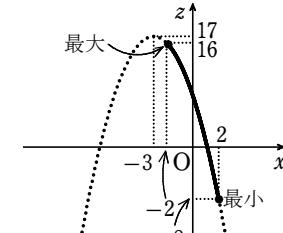
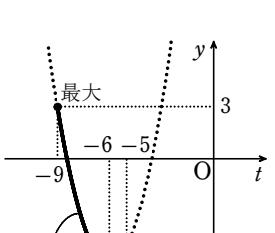
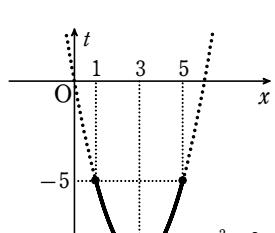
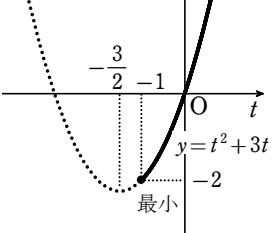
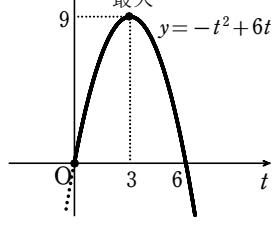
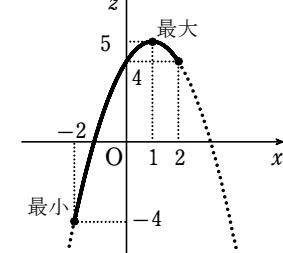
(2) $y=-x^2+2x-3=-(x^2-2x)-3=-[(x-1)^2-1^2]-3=-(x-1)^2-2$

よって、 $x=1$ で最大値-2をとる。

最小値はない。

(3) $y=3x^2+12x-6=3(x^2+4x)-6=3[(x+2)^2-2^2]-6=3(x+2)^2-18$

よって、 $x=-2$ で最小値-18をとる。



最大値はない。

(4) $y = 2x^2 - 4x + 5 = 2(x^2 - 2x) + 5 = 2[(x-1)^2 - 1^2] + 5 = 2(x-1)^2 + 3$

よって、 $x=1$ で最小値 3 をとる。

最大値はない。

(5) $y = 2(x-1)(x+4) = 2(x^2 + 3x - 4) = 2(x^2 + 3x) - 8 = 2\left[\left(x + \frac{3}{2}\right)^2 - \left(\frac{3}{2}\right)^2\right] - 8$

$$= 2\left(x + \frac{3}{2}\right)^2 - \frac{25}{2}$$

よって、 $x = -\frac{3}{2}$ で最小値 $-\frac{25}{2}$ をとる。

最大値はない。

(6) $y = -\frac{1}{2}x^2 + x = -\frac{1}{2}(x^2 - 2x) = -\frac{1}{2}[(x-1)^2 - 1^2] = -\frac{1}{2}(x-1)^2 + \frac{1}{2}$

よって、 $x=1$ で最大値 $\frac{1}{2}$ をとる。

最小値はない。

29 次の関数の最大値と最小値を求めよ。

(1) $y = -x^2 \quad (-2 \leq x \leq 3)$

(2) $y = x^2 + 4x \quad (-1 \leq x \leq 1)$

(3) $y = x^2 + 2x - 3 \quad (-3 \leq x \leq 1)$

(4) $y = -\frac{1}{2}x^2 + 2x - 1 \quad (-2 \leq x \leq 5)$

解説 (1) $x=0$ で最大値 0, $x=3$ で最小値 -9

(2) $x=1$ で最大値 5, $x=-1$ で最小値 -3

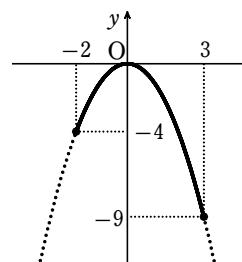
(3) $x=-3, 1$ で最大値 0, $x=-1$ で最小値 -4

(4) $x=2$ で最大値 1, $x=-2$ で最小値 -7

解説

(1) グラフは図の実線部分である。

したがって $x=0$ で最大値 0,
 $x=3$ で最小値 -9 をとる。

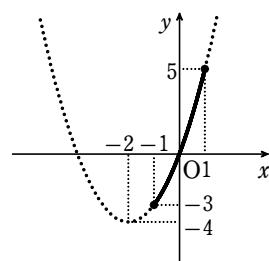


(2) 関数の式を変形すると

$$y = (x+2)^2 - 4 \quad (-1 \leq x \leq 1)$$

よって、そのグラフは図の実線部分である。

したがって $x=1$ で最大値 5,
 $x=-1$ で最小値 -3 をとる。

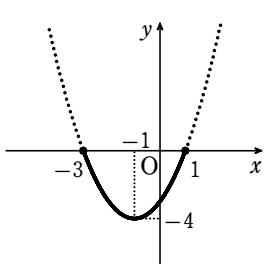


(3) 関数の式を変形すると

$$y = (x+1)^2 - 4 \quad (-3 \leq x \leq 1)$$

よって、そのグラフは図の実線部分である。

したがって $x=-3, 1$ で最大値 0,
 $x=-1$ で最小値 -4 をとる。

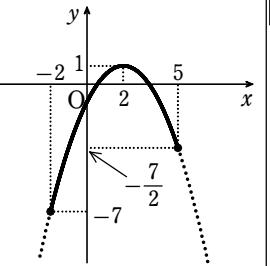


(4) 関数の式を変形すると

$$y = -\frac{1}{2}(x-2)^2 + 1 \quad (-2 \leq x \leq 5)$$

よって、そのグラフは図の実線部分である。

したがって $x=2$ で最大値 1,
 $x=-2$ で最小値 -7 をとる。



30 次の関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。

(1) $y = -2x^2 - 4x + 1 \quad (-2 \leq x < 1)$

(2) $y = x^2 + 3x + 3 \quad (0 < x \leq 2)$

(3) $y = 3(x+1)(x-2) \quad (0 < x \leq 3)$

(4) $y = 2x^2 - x - 2 \quad (-1 < x < 2)$

解説 (1) $x=-1$ で最大値 3, 最小値はない (2) $x=2$ で最大値 13, 最小値はない

(3) $x=3$ で最大値 12, $x=\frac{1}{2}$ で最小値 $-\frac{27}{4}$

(4) $x=\frac{1}{4}$ で最小値 $-\frac{17}{8}$, 最大値はない

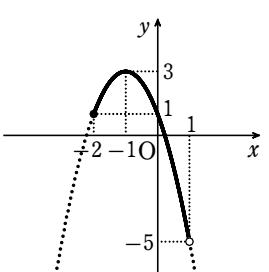
解説

(1) 関数の式を変形すると

$$y = -2(x+1)^2 + 3 \quad (-2 \leq x < 1)$$

よって、グラフは図の実線部分である。

したがって、 $x=-1$ で最大値 3 をとる。
最小値はない。

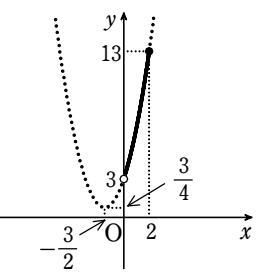


(2) 関数の式を変形すると

$$y = \left(x + \frac{3}{2}\right)^2 + \frac{3}{4} \quad (0 < x \leq 2)$$

よって、グラフは図の実線部分である。

したがって、 $x=2$ で最大値 13 をとる。
最小値はない。

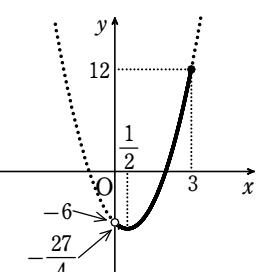


(3) 関数の式を変形すると

$$y = 3\left(x - \frac{1}{2}\right)^2 - \frac{27}{4} \quad (0 < x \leq 3)$$

よって、グラフは図の実線部分である。

したがって、 $x=3$ で最大値 12,
 $x=\frac{1}{2}$ で最小値 $-\frac{27}{4}$ をとる。

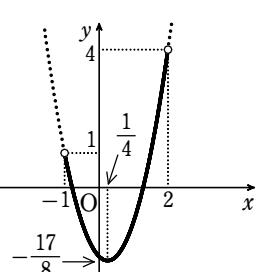


(4) 関数の式を変形すると

$$y = 2\left(x - \frac{1}{4}\right)^2 - \frac{17}{8} \quad (-1 < x < 2)$$

よって、グラフは図の実線部分である。

したがって、 $x=\frac{1}{4}$ で最小値 $-\frac{17}{8}$ をとる。
最大値はない。



31 k は定数とする。2次関数 $y = x^2 + 2kx + k$ の最小値を m とする。

(1) m は k の関数である。 m を k の式で表せ。

(2) k の関数 m の最大値とそのときの k の値を求めよ。

解説 (1) $m = -k^2 + k$ (2) $k = \frac{1}{2}$ で最大値 $\frac{1}{4}$

解説

(1) $y = x^2 + 2kx + k = (x+k)^2 - k^2 + k$

よって、 y は $x = -k$ で最小値 $-k^2 + k$ をとるから $m = -k^2 + k$

(2) $m = -k^2 + k = -\left(k - \frac{1}{2}\right)^2 + \frac{1}{4}$

よって、 m は $k = \frac{1}{2}$ で最大値 $\frac{1}{4}$ をとる。

32 周囲の長さが 24 cm である長方形について、次の問いに答えよ。

(1) この長方形の面積の最大値を求めよ。また、このとき、長方形はどのような形か。

(2) この長方形の対角線を 1 辺とする正方形の面積の最小値を求めよ。

解説 (1) 36 cm^2 , 正方形 (2) 72 cm^2

解説

(1) 長方形の縦の長さを x cm とすると、横の長さは $\frac{24-2x}{2} = 12-x$ (cm) である。

また、 $x > 0, 12-x > 0$ であるから $0 < x < 12$

この長方形の面積を y cm² とすると

$$y = x(12-x) = -x^2 + 12x = -(x-6)^2 + 36$$

$0 < x < 12$ から、 y は $x=6$ で最大値 36 をとる。

よって、長方形の面積の最大値は 36 cm^2 である。

このとき、縦の長さも横の長さも 6 cm になるから、長方形の形は正方形である。

(2) 長方形の対角線の長さを z cm とすると $z^2 = x^2 + (12-x)^2$

よって、正方形の面積を S cm² とすると

$$S = z^2 = x^2 + (12-x)^2 = 2x^2 - 24x + 144 = 2(x-6)^2 + 72$$

$0 < x < 12$ から、 S は $x=6$ で最小値 72 をとる。

よって、正方形の面積の最小値は 72 cm^2

33 点 $P(x, x^2)$ は、放物線 $y = x^2$ 上の点で、2点 $A(-1, 1)$, $B(4, 16)$ の間にある。このとき、 $\triangle APB$ の面積の最大値を求めよ。

解説 $x = \frac{3}{2}$ で最大値 $\frac{125}{8}$

解説

点 P を通り x 軸と垂直な直線と、線分 AB との交点を Q とする。直線 AB の方程式は

$$y-1 = \frac{16-1}{4-(-1)}[x-(-1)] \quad \text{すなわち} \quad y = 3x + 4$$

よって、点 Q の座標は $(x, 3x+4)$

$$\text{ゆえに } PQ = 3x + 4 - x^2$$

したがって、 $\triangle APB$ の面積を S とすると

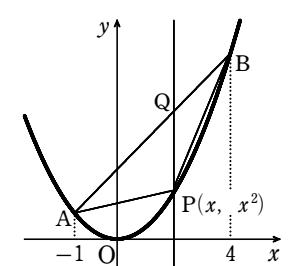
$$S = \triangle APQ + \triangle BPQ$$

$$= \frac{1}{2} \times PQ \times [(x-(-1)) + (4-x)]$$

$$= \frac{1}{2} \times (3x+4-x^2) \times 5 = \frac{5}{2}(-x^2+3x+4)$$

$$= -\frac{5}{2}\left(x - \frac{3}{2}\right)^2 + \frac{125}{8}$$

また、定義域は $-1 < x < 4$ である。



よって、 $\triangle APB$ の面積は $x=\frac{3}{2}$ で最大値 $\frac{125}{8}$ をとる。

- 34 $\angle C=90^\circ$, $CA=9$, $AB=6\sqrt{3}$ の $\triangle ABC$ がある。点 P は頂点 C から A まで、辺 CA 上を毎秒 3 の速さで進む。点 Q は P と同時に頂点 B を出発し、頂点 C まで辺 BC 上を毎秒 $\sqrt{3}$ の速さで進む。このとき、P, Q 間の距離の最小値を求めよ。

解答 $\frac{9}{2}$

解説

出発してから t 秒後の P, Q 間の距離を y とする。

$$BC = \sqrt{AB^2 - CA^2} = \sqrt{(6\sqrt{3})^2 - 9^2} = \sqrt{27} = 3\sqrt{3}$$

$$\text{よって } CQ = 3\sqrt{3} - \sqrt{3}t$$

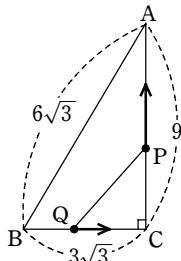
$$\text{また } CP = 3t$$

$$\text{ゆえに } y^2 = CP^2 + CQ^2 = (3t)^2 + (3\sqrt{3} - \sqrt{3}t)^2$$

$$= 12t^2 - 18t + 27 = 12\left(t - \frac{3}{4}\right)^2 + \frac{81}{4}$$

$$\text{定義域は, } 0 \leq \sqrt{3}t \leq 3\sqrt{3}, 0 \leq 3t \leq 9 \text{ から } 0 \leq t \leq 3$$

$$\text{よって, } t = \frac{3}{4} \text{ で } y^2 \text{ は最小値 } \frac{81}{4} \text{ をとる。}$$



$y > 0$ であるから、このとき y も最小となり、 $t = \frac{3}{4}$ で y は最小値 $\sqrt{\frac{81}{4}} = \frac{9}{2}$ をとる。

したがって、P, Q 間の距離の最小値は $\frac{9}{2}$

- 35 (1) $2x+y=1$ のとき、 x^2+y^2 の最小値を求めよ。

- (2) $x+2y+3=0$ のとき、 xy の最大値を求めよ。

解答 (1) $x = \frac{2}{5}$, $y = \frac{1}{5}$ で最小値 $\frac{1}{5}$ (2) $x = -\frac{3}{2}$, $y = -\frac{3}{4}$ で最大値 $\frac{9}{8}$

解説

$$(1) 2x+y=1 \text{ から } y=1-2x$$

$$\text{よって } x^2+y^2 = x^2+(1-2x)^2 = 5x^2-4x+1 = 5\left(x-\frac{2}{5}\right)^2 + \frac{1}{5}$$

$$\text{ゆえに, } x = \frac{2}{5} \text{ で最小値 } \frac{1}{5} \text{ をとる。}$$

$$\text{このとき } y = 1 - 2 \times \frac{2}{5} = \frac{1}{5}$$

$$\text{したがって } x = \frac{2}{5}, y = \frac{1}{5} \text{ で最小値 } \frac{1}{5}$$

$$(2) x+2y+3=0 \text{ から } x = -2y-3$$

$$\text{よって } xy = (-2y-3)y = -2y^2-3y = -2\left(y+\frac{3}{4}\right)^2 + \frac{9}{8}$$

$$\text{ゆえに, } y = -\frac{3}{4} \text{ で最大値 } \frac{9}{8} \text{ をとる。}$$

$$\text{このとき } x = -2 \times \left(-\frac{3}{4}\right) - 3 = -\frac{3}{2}$$

$$\text{したがって } x = -\frac{3}{2}, y = -\frac{3}{4} \text{ で最大値 } \frac{9}{8}$$

- 36 $x \geq 0$, $y \geq 0$, $x+y=4$ のとき、 x のとりうる値の範囲を求めよ。また、 x^2+2y^2 の最大値と最小値を求めよ。

解答 $0 \leq x \leq 4$; $x=0$, $y=4$ で最大値 32; $x=\frac{8}{3}$, $y=\frac{4}{3}$ で最小値 $\frac{32}{3}$

解説

$$\begin{aligned} x+y=4 \text{ から } y=4-x &\cdots \text{①} \\ y \geq 0 \text{ から } 4-x \geq 0 &\text{よって } x \leq 4 \\ x \geq 0 \text{ と合わせて } 0 \leq x \leq 4 &\cdots \text{②} \\ \text{また } x^2+2y^2 = x^2+2(4-x)^2 &= 3x^2-16x+32 \\ &= 3\left(x-\frac{8}{3}\right)^2 + \frac{32}{3} \end{aligned}$$

よって、②の範囲の x について x^2+2y^2 は
 $x=0$ で最大値 32, $x=\frac{8}{3}$ で最小値 $\frac{32}{3}$

をとる。

ここで、①から $x=0$ のとき $y=4$, $x=\frac{8}{3}$ のとき $y=\frac{4}{3}$

以上から、 x^2+2y^2 は

$$x=0, y=4 \text{ で最大値 } 32; x=\frac{8}{3}, y=\frac{4}{3} \text{ で最小値 } \frac{32}{3}$$

をとる。

- 37 次の関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。

$$(1) y = -2x^4 + 4x^2 + 3$$

$$(2) y = (x^2 - 2x)^2 + 4(x^2 - 2x) - 1$$

解答 (1) $x = \pm 1$ で最大値 5, 最小値はない (2) $x=1$ で最小値 -4, 最大値はない

解説

$$(1) x^2=t \text{ とおくと } t \geq 0$$

$$\text{また } y = -2x^4 + 4x^2 + 3 = -2t^2 + 4t + 3 = -2(t-1)^2 + 5$$

このグラフは、図の実線部分のようになる。

よって、 y は $t=1$ で最大値 5 をとる。

最小値はない。

$$t=1 \text{ のとき } x^2=1$$

$$\text{よって } x = \pm 1$$

したがって、 y は $x = \pm 1$ で最大値 5 をとる。

最小値はない。

$$(2) x^2-2x=t \text{ とおくと } t=x^2-2x=(x-1)^2-1$$

$$\text{よって } t \geq -1$$

$$\text{また } y = (x^2-2x)^2 + 4(x^2-2x)-1 = t^2+4t-1 = (t+2)^2-5$$

このグラフは、図の実線部分のようになる。

よって、 y は $t=-1$ で最小値 -4 をとる。

最大値はない。

$$t=-1 \text{ のとき } x^2-2x=-1$$

$$\text{よって } (x-1)^2=0 \quad \text{ゆえに } x=1$$

したがって、 y は $x=1$ で最小値 -4 をとる。

最大値はない。

- 38 $x^2+y^2=1$ のとき、 x^2-y^2+2x の最大値と最小値を求めよ。

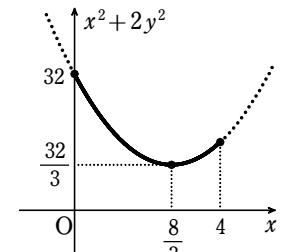
解答 $x=1$, $y=0$ で最大値 3; $x=-\frac{1}{2}$, $y=\pm\frac{\sqrt{3}}{2}$ で最小値 $-\frac{3}{2}$

解説

$$x^2+y^2=1 \text{ から } y^2=1-x^2$$

$$y^2 \geq 0 \text{ であるから } 1-x^2 \geq 0 \text{ よって } -1 \leq x \leq 1$$

$$\text{このとき } x^2-y^2+2x = x^2-(1-x^2)+2x = 2x^2+2x-1 = 2\left(x+\frac{1}{2}\right)^2 - \frac{3}{2}$$



よって、 x^2-y^2+2x は、 $x=1$ で最大値 3, $x=-\frac{1}{2}$ で最小値 $-\frac{3}{2}$ をとる。

また、 $y^2=1-x^2$ であるから

$$x=1 \text{ のとき } y=0, x=-\frac{1}{2} \text{ のとき } y=\pm\frac{\sqrt{3}}{2}$$

したがって $x=1, y=0$ で最大値 3

$$x=-\frac{1}{2}, y=\pm\frac{\sqrt{3}}{2} \text{ で最小値 } -\frac{3}{2}$$

- 39 x の 2 次関数 $y=2x^2+4mx+3m$ がある。

(1) この 2 次関数の最小値 l , m の式で表せ。

(2) m の値を変化させて、(1)における最小値 l が最も大きくなるときの m の値と、そのときの l の値を求めよ。

解答 (1) $l=-2m^2+3m$ (2) $m=\frac{3}{4}$ で最大値 $\frac{9}{8}$

解説

$$(1) y=2(x+m)^2-2m^2+3m$$

よって、 y は $x=-m$ で最小値 $-2m^2+3m$ をとる。

したがって $l=-2m^2+3m$

$$(2) l=-2\left(m-\frac{3}{4}\right)^2+\frac{9}{8}$$

よって、 l は $m=\frac{3}{4}$ で最大値 $\frac{9}{8}$ をとる。

- 40 x の 2 次関数 $y=2x^2-4kx+4k+3$ の最小値を $M(k)$ とする。[各 10 点]

(1) $M(k)$ を求めよ。

(2) $M(k)$ の最大値を求めよ。

$$(1) y=2x^2-4kx+4k+3=2(x^2-2kx+k^2)-2k^2+4k+3$$

$$=2(x-k)^2-2k^2+4k+3$$

したがって $M(k)=-2k^2+4k+3$

$$(2) M(k)=-2k^2+4k+3=-2(k^2-2k+1)+2+3=-2(k-1)^2+5$$

よって、 $M(k)$ は $k=1$ で最大値 5 をとる。

解説

$$(1) y=2x^2-4kx+4k+3=2(x^2-2kx+k^2)-2k^2+4k+3 = 2(x-k)^2-2k^2+4k+3$$

したがって $M(k)=-2k^2+4k+3$

$$(2) M(k)=-2k^2+4k+3=-2(k^2-2k+1)+2+3=-2(k-1)^2+5$$

よって、 $M(k)$ は $k=1$ で最大値 5 をとる。

